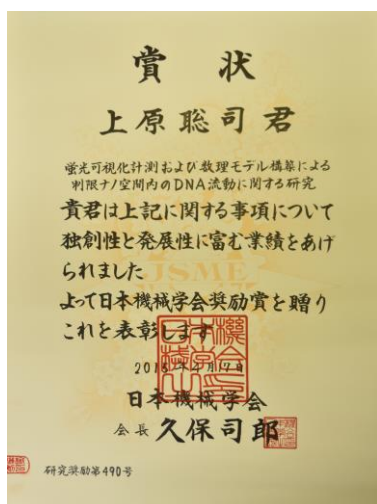


**上原聡司 助教（電磁機能流動研究分野）が  
「平成 26 年度 日本機械学会奨励賞(研究)」を受賞（2015 年 4 月 17 日）**

東北大学流体科学研究所 電磁機能流動研究分野の上原聡司 助教(電磁機能流動研究分野)が「平成 26 年度 日本機械学会奨励賞(研究)」を受賞いたしました。

日本機械学会奨励賞(研究)は、機械工学と工業の発展を奨励することを目的として、新進の機械学会会員へ送られるものです。

受賞題目は、「蛍光可視化計測および数値モデル構築による制限ナノ空間内の DNA 流動に関する研究」です。本研究では、電場の印加されたナノ流路内における二重鎖 DNA および壁面近傍のナノ領域に存在する一本鎖 DNA の一分子計測を行い、バルクとは異なる流動現象が明らかにされました。本成果は、次世代医療の基盤技術として注目を集める DNA の高速解析技術への応用など、革新的なナノバイオ流体工学の発展に寄与すると期待されています。



問い合わせ先：流体科学研究所  
流動創成研究部門 電磁機能流動研究分野  
上原聡司 助教  
Tel: 022-217-5889  
uehara@paris.ifs.tohoku.ac.jp